

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	40° 04' 29"	
				経度	140° 18' 40"	
上小阿仁橋 (フリガナ)カミコアニハシ	長信田羽立線	秋田県北秋田郡上小阿仁村仏社字羽立台				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
上小阿仁村	2015.12.18	河川	有	一般道	その他	不明

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者				創和技術株式会社		点検責任者		今野 義隆	
点検時に記録				措置後に記録					
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)		措置後の判定区分		措置及び判定実施年月日	
上部構造	主桁	IV	鉄筋露出	写真1、主桁02					
	横桁	II	鉄筋露出						
	床版	III	鉄筋露出	写真2、床版					
下部構造		II	下部工の変状	写真4、橋脚01					
支承部		IV	腐食	写真3、ゲルバー部					
その他		II	舗装の異常						

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
IV	主桁、ゲルバー部に、緊急に措置を講ずべき状態と思われる損傷が見られる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)




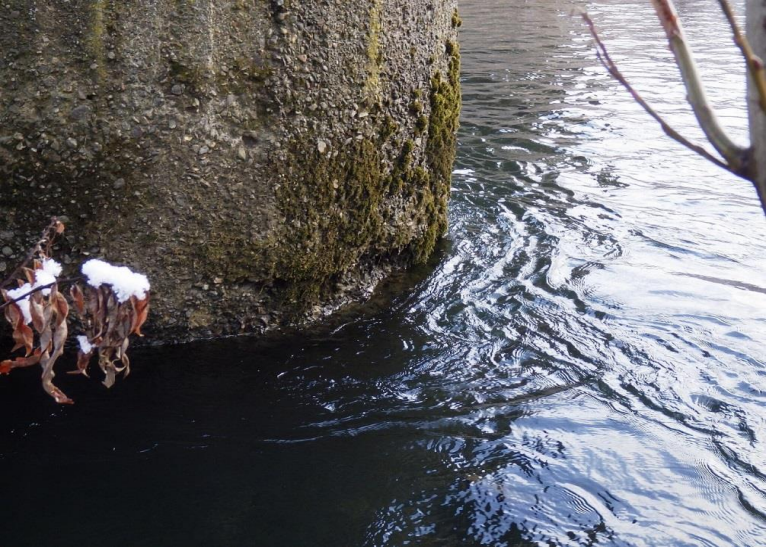
架設年次	橋長	幅員	起点		終点
1937年	120.31m	5.94m			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅳ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1</p>  <p>主桁02</p>	<p>写真2</p>  <p>床版</p>
支承部【判定区分: Ⅳ】	下部構造【判定区分: Ⅱ】
<p>写真3</p>  <p>ゲルバー部</p>	<p>写真4</p>  <p>橋脚01</p>